



埼玉労働局発表
平成 29 年 8 月 1 日

【照会先】

埼玉労働局職業安定部
職 業 安 定 課 長 森田 哲也
職業安定課長補佐 長堀 宣幸

電話 048-600-6208(内線 320,321)

平成 28 年度ハローワークのマッチング機能に関する
取組結果の公表について
～ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組～

厚生労働省埼玉労働局（局長 荒木祥一）では、ハローワークの機能強化を図るため、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく業務改善に取り組んでおります。

今般、平成 28 年度におけるハローワークマッチング機能に関する業務の取組結果を取りまとめましたので公表いたします。

- 1 取組結果 別添 「就職支援業務報告（平成 28 年度）」参照

ハローワーク川口 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求人充足件数及び生活保護受給者等の就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、紹介部門と求人部門による求人充足会議を年間36回行い、320件の求人を選定し、管理選考等による求人の充足を図る取組を行いました。結果、充足会議による充足件数は104件となりました。

また、求人充足のためのミニ面接会等を年間119回行い、就職件数は128件となり、大きな効果があり、求人者から評価をいただいています。

生活保護受給者等の就職については、管内の市と密接に連携することにより、一体的実施事業での常設窓口支援対象者を取り込み、目標就職件数476人に対し、580人の就職件数を上げることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人充足会議を有効に活用するため、未充足求人に対するフォローアップの手段としてだけでなく、早期に就職あっせんが必要と判断した求人についても充足会議の対象求人とすることにより求人充足会議の充実を図りました。

また、求人者から仕事の内容や求める人物像等マッチングの制度を上げるための情報を詳しく聴取する取組を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者に対しての来所誘導については、初回認定日における「求職活動に関するアンケート」を基にして求職者の希望や意向等を的確に判断し早期再就職のための働きかけを実施します。

（4）その他業務運営についての分析等

当所管内の地場産業である鋳物業、機械産業は多くが中小企業です。特に鋳物業においては、人手不足が常態化しつつあり、産業全体の雇用者の年齢が年々高齢化の一途をたどり、地元の若年者の就職減少の状態が続いています。よって、今まで以上に地場産業の事業所への訪問及び見学等を行い、求人充足ができる体制を整えていきたいと考えています。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員就 職件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員 求人数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	生涯現役支 援窓口就職 率
実績	5,170	4,847	2,751	96.1%	90.9%	24.0%	17.6%	580	291	267	87.4%	16,820	512	61.9%
目標	5,539	5,238	2,953	90.0%	90.0%	29.4%	19.0%	476	278	265	88.5%	13,639	515	43.0%
目標達成率	93%	93%	93%	107%	101%	83%	94%	122%	105%	101%	99%	123%	99%	144%
過去三年度実績 の平均	5,840	5,530	3,044											

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク熊谷 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

求職者への就職支援が企業の人手不足の対策に結びつくと考え、求職者個別担当者制の充実と就職面接会を多数回開催しました。面接会は、若年者を中心とした就職面接会を管内各自治体（2市1町）で開催し、43事業所128人の求職者の参加で31人の就職となりました。また、ミニ面接会は37回開催し、39人の就職となり、介護関係ではツアー面接会を中心に14回開催し28人の就職となりました。その他、求人充足会議の充実、事業所画像情報求人の展示や求職者に対する管内求人のプラス1提供に努め管内求人の充足に努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

企業の人手不足の対策として、求人充足会議を月1回の開催であったものを週1回の開催に変更し、会議で検討する求人はあらかじめ職業相談部門でマッチングを行い、充足に向けた具体的な会議となるように変更しました。また、早期就職をめざして雇用保険受給者の職業相談を強化し、初回認定時に受給者を必ず相談窓口へ誘導する流れを作り、職員が積極的に受給者の相談・紹介業務を実施しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

管内各自治体で開催した面接会のアンケートにおいて、事業所・求職者の双方から「大変有意義であった」、「今後も開催を希望する」等の評価があったことから、引き続き積極的に開催していきます。

地方自治体の総合戦略に基づく雇用対策と連携し、説明会や面接会の開催を進めていきます。

（4）その他業務運営についての分析等

就職件数や充足数は、ハローワーク業務の集大成であることを改めて全員が理解し、さらに、目標を各部門、各担当が意識するように、各目標を設定する際には、各担当の目標の積上げを基本に行いました。

四半期毎に職員全員に対して研修を行い、現状把握と今後の業務推進の確認を行いました。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足数	雇用保険 受給者 早期再就 職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する 紹介率	求職者に 対する 紹介率	①生活保護 受給者等の 就職件数	④ハローワ ークの職業 紹介により 正社員に結 びついたフ リーター等 の件数	⑥マザーズハ ローワーク事 業における担 当者制による 就職支援を受 けた重点支援 対象者の就職 率	⑦正社員 求人数	⑨介護・看 護・保育分 野の就職 件数
実績	3,764	3,344	1,434	97.5%	100.0%	18.7%	26.7%	20.9%	202	811	94.2%	9,423	502
目標	3,731	3,582	1,278	90.0%	90.0%	16.3%	29.7%	20.6%	167	782	88.5%	7,887	533
目標達成率	101%	93%	112%			115%	90%	101%	121%	104%	106%	119%	94%
(参考) 過去3年度 平均	3,919	3,770	1,319										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク本庄 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、主要指標の充足件数を重点として、ミニ面接会の開催を月1回以上目安に開催しました。開催にあたりミニ面接会当日の認定日に来所している雇用保険受給者に対しても参加を呼びかけ、雇用保険受給者の早期就職並びに求人の充足にポイントをおいて取り組みました。

また、毎月地方自治体との定例の懇談会（管内市長を中心として、隣接町長）の場において毎月の雇用情勢や雇用対策等に対する意見交換や要望を伺い、また、福祉関係（障害者、生活保護受給者等）の雇用対策協議会等を通じて自治体と連携を計り就労の支援に取り組んでおります。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

事業所をよりわかりやすくするための画像情報収集については、目標値を下回りましたが、累積件数は417件に及んでおり、現在は画像情報の刷新を実施しているところです。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

ミニ面接会の開催に当たり、効率的な実施方法を検討していく必要があります。平成29年度は、職業訓練を修了された方に対して訓練分野に関連した求人のミニ面接会や、雇用保険の失業認定の待ち時間を利用した会社説明会など、早期就職にあたり有効な時間活用と事業者サービスを連動した効率的なサービスを検討して実施していきます。

（4）その他業務運営についての分析等

一人でも多くの求職者の方が就職していただけるよう、相談窓口では幅広い職種の求人をご案内することができるなどの周知や、より多くの求職者に対して求人情報を提供することで、応募の間口を大きく広げて就職へ繋がるよう工夫をしていくことが必要と考えております。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就職 件数	学卒ジョブサポ ーター正社員 就職件数	正社員 求人数
実績	1,761	1,612	512	94.4%	100.0%	22.1%	20.6%	20.3%	185	97	146	4,026
目標	1,794	1,585	546	90.0%	90.0%	18.8%	24.4%	21.3%	125	94	134	3,367
目標達成率	98%	102%	94%			118%	84%	95%	148%	103%	109%	120%
(参考)過去3年度平均	1,901	1,683	563									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大宮 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、重点的に進めることとし、個別担当者制による就職支援やミニ面接会の開催などの取組を実施しました。

その結果として、個別担当者制については、就職意欲の高い300人を対象者として実施し、就職件数157件、ミニ面接会は人手不足職種を中心として40回開催し、就職件数22件の実績となりました。

また、障害者雇用の促進を目的として、新たに事業所と就労支援機関との情報交換会を実施し、13事業所、29支援機関の参加により相談件数138件となり、両者から好評価をいただきました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・雇用保険受給者の早期再就職実現のため、就職支援ナビゲーターによる「失敗しない就活のはじめ方」「応募書類作成のポイント」「面接を突破するための準備・対策」「高齢者の求職活動の進め方」をテーマとした就職支援セミナーを毎月開催しました。

- ・求人検索機の表示をより検索しやすくするための改善（就職関連情報の充実、就業場所及び沿線区分の見直し）を行いました。

- ・職業相談窓口の利用者を増加させるため、窓口相談のメリットを求人検索機等に表示することや、求人検索機利用終了者等に対して窓口へ誘導する声かけを積極的に実施しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

福祉関係職種（介護・看護・保育）に特化した支援を行っていた福祉人材コーナーを、平成29年4月25日から「人材確保・就職支援コーナー」と改め、新たに建設・警備・運輸の職種を加え、就職支援セミナーや面接会を積極的に開催し、各関係機関とも連携しながら、きめ細かな職業相談・職業紹介を行い、人手不足分野のマッチング促進を推進してまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

平成27年10月に実施した求人者の利用者満足度調査の結果が全国平均を下回っていたこともあり、出先機関も含めた全職員を対象として、ハローワーク業務全般について研修を実施し、一人一人の知識向上を図り、利用者サービスの質を高める取組を実施しました。その結果、求人者の利用者満足度は93.6%にアップしました。平成29年度も職員のレベルアップを図る研修を引き続き行ってまいります。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 （受理地）	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 （求人者）	満足度 （求職者）	紹介成功率	求人に対する紹介率	求職者に対する紹介率	生活保護受給者等の就職件数	障害者の就職件数	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	ハローワークの職業紹介により、正規雇用についたフリーター等の件数	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	正社員求人数	介護・看護・保育分野の就職件数	建設分野の就職件数	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率
実績	7,863	6,978	3,428	93.6%	95.0%	12.1%	18.7%	19.1%	953	573	2,699	1,355	88.2%	32,073	703	295	60.3%
目標	7,818	7,131	3,856	90.0%	90.0%	10.3%	23.2%	19.9%	882	508	2,691	1,167	88.5%	29,917	756	282	43.0%
目標達成率	101%	98%	89%			117%	81%	96%	108%	113%	100%	116%	100%	107%	93%	105%	140%
（参考）過去3年度平均	8,256	7,563	3,921														

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク川越 就職支援業務報告（平成 28 年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所は、県西部地域の拠点として、自治体との連携に基づく個別支援による「生活保護受給者等の就職件数」及び人材不足分野への人材確保のための「介護・福祉・保育分野の就職件数」を増加させることを最重要と考え、特に重点的に進めました。

生活保護受給者等の就職支援については、対象者の受給の長期化、高齢化等が進み就職の困難性が高くなる中、各自治体と月 1 回以上の連絡会議やケース会議を綿密に行うとともに児童扶養手当受給者の 8 月の現況届提出時に市役所内に臨時相談窓口を設置し相談するなど積極的な支援を実施した結果、支援対象者 6 2 0 人のうち就職が 4 1 3 人、就職率 6 6 . 6 % の実績を上げることができました。

また、福祉分野の人材確保に向けては、ミニ面接会を 5 回、ツアー面接会を 3 回、セミナーを 9 回、西部地域の近隣所と連携し規模を拡大した面接会を 4 回開催し、福祉分野の就職 7 4 2 人の実績を上げることができました。各面接会の実施に当たっては、①事前に参加事業所に出向き採用担当者から事業所の実態、アピールポイント、求める人材等を聴取・把握し、②窓口相談において求人票以上の情報として求職者に提供して一人ひとり面接対象事業所の絞り込みを行うとともに、③拡大した地図に参加事業所の位置を付し、事業所のコメントや特徴などを記載したリーフレットを所内のエントランスに掲載して P R し応募意欲の喚起等を行いました。その結果、求人事業所からは「自社の P R を見直し、条件の再設定を検討できた。的確な人材が確保できた。」また、求職者からは「事業所の実態や求める人材等が分かり、自分の振り返りや効率的な選職ができた。」といった評価を得ることができました。加えて、面接会終了後、参加求職者及び求人事業所のフォローアップとして、窓口での職業相談や求人の条件緩和に努め、求職者への情報提供を丁寧に行うことにより雇用に繋げることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

若手職員で構成する「若者業務改善プロジェクト」会議を定期的で開催し、若者の視点から現状を分析した上で課題を把握し、7 つの課題について解決に向けた協議を行いました。その結果、ハローワークに対するご意見箱の設置箇所を一か所から複数の箇所へ設置し意見を出しやすくする見直しや各コーナーを分かりやすくするための吊り看板の掛け替えなど 5 つの課題について改善を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

雇用情勢が改善する中で、運輸業や警備業においては年々求人倍率が上昇しているといった人手不足の状況にあります。また、就業構造を見ると中高年齢層が多い状態であり、こうした状態が続くことにより将来的に深刻な担い手不足に陥ることがないように、求人受理時における労働時間や賃金等労働条件の要件緩和指導や面接会の開催などによりマッチングの促進を図り、運輸業及び警備業における人材確保対策の取組を強化します。

(4) その他業務運営についての分析等

求職者の減少傾向が続いていることから、平成 28 年度においては、気軽に相談窓口を利用していただくよう「アシストカード」を活用した相談窓口への誘導を実施するとともに、雇用保険受給者に対する認定日相談や給付制限中の来所相談を促すなど職業相談等を実施したことにより就職件数の目標を達成できたことから、平成 29 年度においても当該取り組みを継続して実施します。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹 介率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者の 就職件数	学卒ジョ ブサポー ターの支 援による 正社員就 職件数	ハローワークの 職業紹介によ り、正社員に結 びついたフリー ター等の件数	マザーズハローワ ーク事業における 担当者制による就 職支援を受けた重 点支援対象者の 就職率	正社員 求人数	介護・看 護・保育分 野の就職 件数
実績	5,745	4,520	2,488	97.8%	89.5%	15.0%	23.1%	20.8%	413	344	351	1,035	90.1%	13,987	742
目標	5,619	4,572	2,715	90.0%	90.0%	13.1%	27.9%	20.5%	336	340	350	1,088	88.5%	12,137	745
目標達成率	102%	99%	92%			115%	83%	101%	123%	101%	100%	95%	102%	115%	100%
(参考) 過去3年度平均	5,929	4,805	2,809												—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク東松山 就職支援業務報告（平 2 8 年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、求職者担当者制による支援の実施及び正社員求人や新規開拓求人を中心としたミニ面接会などの取組を行いました。

特にミニ面接会は目標の15回を実施、うち1回は管内市町村との連携で事業所を10社集めての実施、求職者が減少している中で就職者24人と、目標を大幅に上回ることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

比企地域では人口が減少する中、企業誘致により大型倉庫の建設などにより人手不足感が強まっています。このため、就職、求人充足を図るための充足会議の対象求人の枠を拡大し、また月1回であった会議を月2回開催に増やすなどの改善を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成28年度は比企地域の市町村で作っている比企地域元気アップ実行委員会と連携した合同就職面接会を1回実施しましたが、今年度は新たに地方自治体との連携による合同就職面接会を追加、合計2回の合同就職面接会を実施する予定です。

（4）その他業務運営についての分析等

求職者の減少傾向が続いていることから、ハローワーク利用促進のため、雇用保険受給者の相談窓口への誘導、新規求職者への求人情報の提供など紹介件数の増加に繋がる取組を平成28年度同様引き続き実施していきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	①生保等の 就職件数	②障害者の 就職件数	③学卒ジョブ サ社員就職 件数	⑦正社員求 人数
実績	1, 685	1, 348	754	96. 1%	92. 6%	19. 2%	27. 3%	17. 3%	158	99	431	3, 570
目標	1, 716	1, 363	771	90. 0%	90. 0%	16. 7%	26. 9%	18. 0%	83	99	426	2, 847
目標達成率	98%	102%	98%			115%	92%	96%	190%	100%	101%	125%
(参考)過去3年度平均	1, 818	1, 444	804									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、主要指標の就職件数と充足件数の目標達成を最重要と考え、有効求職者が減少する中、利用者ニーズに応じたきめ細かな相談・支援の実施及び効果的なマッチングによる充足促進を重点的に取り組みました。特に、障害者の就職についてはチーム支援による連携強化や支援機関との信頼関係の構築を図りました。また、生活保護受給者などの就労支援については管内全区（さいたま市）に設置しましたジョブスポットにおいて、職業的自立を支援する一体的実施事業を実施しました。

具体的には、人手不足業種を中心としたミニ面接会を70回開催し、参加者が99人、うち就職者が16人の実績を上げたほか、年末には年内就職を目指した「地元企業就職面接会」を開催し、参加者87人、うち就職者が6人となりました。

また、障害者のチーム支援による就職件数も40件の実績を上げました、生活保護受給者等については管内全て（5区）に設置したジョブスポットで市との連携・支援業務を強化し、浦和所就職件数の目標732件に対し、852件の就職実績を上げることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートにおいて掲示物やリーフレット類がわかりにくいとの意見もあったため、利用者目線に沿った掲示物の再配置を行い、特に訓練関係についてはコースの種類も多いことからリーフレット台の増設や、失業給付の待合スペースでも手軽に利用できるようコース別にリーフレットを配置するなど工夫して改善を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成28年度は人手不足業種を中心にミニ面接会を70回開催しましたが、当日参加者が少なかったことから、平成29年度は当所独自の事業所PR写真を添付した求人情報を所内掲示するなど積極的に活用し、求職者への参加を促します。また、求人への応募については書類選考が多いことから、相談の早期段階において就職意志（意向）確認を行い、応募書類の添削指導等きめ細かな支援を実施します。

（4）その他業務運営についての分析等

平成28年にハローワーク特区が廃止されましたが、引き続き県との新たな協定による「ハローワーク浦和・就業支援サテライト」の業務運営を行っており、利用者ニーズを踏まえ国と県のそれぞれのコーナーが連携協力し効果を上げてきました。また、今後は、市（区）との「ふるさとハローワーク（ワークステーションさいたま）」、「ジョブスポット」の拡充のために連携を強化する必要があり、引き続き関係団体・機関と連携し雇用対策に取り組んでいきます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

ハローワーク特区廃止後の新たな協定に基づき、「ハローワーク浦和・就業支援サテライト」で県との連携・協力のもと円滑な業務運営を図りました。また、市の意向も踏まえ、管内全区に開設（5 か所）したジョブスポットでは、更に成果を上げて雇用と福祉施策を一体的に実施することができました。特に、地域の事業主団体で労働行政に積極的な協力をいただいている浦和与野雇用対策協会と連携し、管内はもちろん隣接安定所管内への学校訪問や地元企業を応援する就職面接会を開催したことは地元企業、求職者の方々双方から感謝の声をいただいております。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者の 就職件数	ハローワークの 職業紹介によ り、正社員に結 びついたフリー ター等の件数	マザーズハローワ ーク事業における 担当者制による就 職支援を受けた重 点支援対象者の 就職率	正社員求 人数	介護・看 護・保育分 野の就職 件数	障害者の チーム支 援による 就職件数
実績	4,598	4,694	2,180	96.0%	93.4%	13.0%	21.8%	19.0%	852	428	606	98.5%	13559	430	40
目標	4,554	4,491	2,086	90.0%	90.0%	11.4%	25.4%	19.3%	732	343	683	88.5%	10584	471	40
目標達成率	101%	105%	105%			114%	86%	98%	116%	125%	89%	111%	128%	91%	100%
(参考) 過去3年度平均	4,777	4,748	2,134												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク所沢 就職支援業務報告（平成 28 年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、「地方自治体との連携の推進」の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、管内 3 市に設置した附属施設の利用促進や地方自治体と連携した就職面接会を開催することで、市民の皆様の利便性を図り、ニーズに応じたきめ細かな職業相談や各種支援に取り組んでまいりました。その結果、生活保護受給者等の生活困窮者の就労による自立を支援する所沢市役所内の「所沢市福祉・就労連携支援コーナー」では、福祉部門との連携の下、支援対象者 437 人のうち就職が 257 人と実績を上げることができました。また、地方自治体と共同で運営する「ふるさとハローワーク」では、狭山市ふるさとハローワークが 572 人、入間市ふるさとハローワークが 444 人と多くの方々の就職を実現することができました。

地方自治体との共催によるミニ面接会については、正社員求人や介護等の人手不足分野を中心に 9 回開催し、延べ 211 人の参加者があり、うち就職者が 12 人と低調であったものの、共催の 3 市からは事業の継続が要望されております。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

面接会の参加者から、ミニ面接会に参加している事業所の事業概要等について、各事業所ブースを訪れ個別に聞くのではなく、もっと簡単に効率よく聞きたいとの要望がありました。このため、面接会冒頭に事業所 P R タイムを設け、参加事業所から順番に説明をしていただくことで改善を図りました。

また、ハローワークを利用する方からのご意見の中に、各種訓練のリーフレットが多くて分かりづらいとの意見がありました。このため、パンフレットスタンドを増やして訓練種別・地域・訓練種類ごとに並べ直し、さらにリーフレットを番号で管理し、窓口で希望する訓練内容の説明を確実に受けられるようサービスの改善を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

介護事業者や製造業などにおける人手不足が顕著になる中、人手不足分野の仕事を中心とした定期的なミニ面接会の開催や地域のニーズに応じた就職面接会の開催など、平成 28 年度の実績等を踏まえ、周知などに工夫を凝らしながら、地方自治体と連携して人材確保に取り組めます。

また、職業訓練説明会において、埼玉県で実施している「介護の魅力 P R 隊」、ポリテクセンター埼玉の参加より、介護分野やものづくり分野の職業訓練への誘導を図るとともに、訓練修了にあわせた介護ミニ面接会の実施など、修了後のより継続的な就職支援を行っていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

当所の平成 28 年度平均の有効求人倍率は 1.56 倍と対前年度比で 0.26 ポイントの上昇となり、高水準で推移していることから、管内求人については一人でも多くの求職者の皆様とのマッチングを図り充足させることが急務となっております。このため、雇用保険受給者に対する失業認定日における職業相談や職業訓練修了者への就職支援など、マッチングを意識した能動的な職業紹介の一層の強化を図り、管内企業への就職促進につなげてまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブサポ ーターの支援に よる正社員就職 件数	ハローワークの 職業紹介によ り、正規雇用に 結びついたフリ ーター等の件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受け た重点支援対 象者の就職率	正社員 求人数	障害者チ ーム支援
実績	4,484	4,066	2,179	98.9%	94.4%	14.8%	20.5%	17.7%	379	350	287	787	94.0%	18,527	67
目標	4,792	4,225	2,224	90.0%	90.0%	12.0%	24.5%	19.2%	384	345	222	911	88.5%	14,584	51
目標達成率	94%	96%	98%			123%	84%	92%	99%	101%	129%	86%	106%	127%	131%
(参考)過去 3年度平均	5,052	4,465	2,279												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、主要指標である就職件数と充足件数の目標達成を最重要と考え、求職者ニーズに応じたきめ細かな相談・支援と効果的なマッチングによる充足促進を重点に取組みました。障害者の就職については、支援機関との連携と信頼関係の構築、生活保護受給者などの就労支援については、各自治体と月1回の調整会議や定期的な巡回相談により就労支援を実施しました。また、児童扶養手当受給者の8月の現況届提出時には支援を強化して取組んだ結果、目標就職件数83人に対し、95人の就職件数の実績を上げることができました。

事業所サービスとして、ミニ面接会を16回開催し、13人の就職に結びつきました。ミニ面接会の周知には、求人係と紹介係で連携をし、求職者への情報提供やリーフレットの所内掲示及び隣接のハローワークへの周知依頼を積極的に行いました。事業所からは、再度の開催の相談もあり、一定の評価をいただいています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・求職者の希望条件を的確に把握し、より良い相談をし、職業紹介につなげていくために、職員の研修等に取り組めました。
- ・若年者の職場定着のため、事業所向けに新卒・若年者職場受入れ準備講座を実施して、事業所サービスに取り組めました。またこの講座については人事担当者だけでなく、他の管理者にも話をしてほしいという要望もあり、個別に事業所訪問によるセミナーも行い、さらに事業所サービスを図ることができました。
- ・求人閲覧後に窓口利用の声かけを行うとともに、当所のハローワークサービスメニューを手交して、窓口への相談誘導に取り組めました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

- ・ミニ面接会を定期的に行うとともに、求職者への積極的な周知を図ります。
- ・登録求職者の状況からみると、高齢者が多い状態であり、高齢者対象の求人確保や既存の求人条件緩和等の取組みを図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

- ・景気が改善傾向にあるものの、当所では有効求人倍率が低調であることから、事業所訪問や電話での求人開拓に取り組んでいきます。事業所訪

問の際、事業所には、画像情報の活用を説明し、求職者への情報提供の工夫を行い、就職・充足支援に取り組んでいきます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

若者（新規学卒者含む）の職場定着のため、平成27年度に引き続き2回目の企業向けセミナーを開催し、13社の参加企業がありました。当日参加できなかった企業からは、社内研修におけるハローワーク職員の出張によるセミナーの依頼等があり、実際に出張することにより定着支援を行い、企業側からは高い評価を受けました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	ハローワー クの職業紹 介により、正 規雇用に結 び付いたフリ ーター等の 件数
実績	1,480	1,224	630	85.4%	95.8%	19.5%	25.6%	15.3%	95	104	286	322
目標	1,679	1,225	654	90.0%	90.0%	16.9%	28.7%	16.8%	83	103	265	350
目標達成率	88%	100%	96%			115%	89%	91%	114%	101%	108%	92%
(参考)過去3年度平均	1,778	1,293	668									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク秩父 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、直接対話により求人・求職双方の理解の促進が期待できるミニ面接会を積極的に実施しました。なお、実施に当たっては、事前に入念なマッチングを行い、ダイレクトメールにより求職者に対する参加勧奨を実施しました。その結果、28回の開催に対し、応募者は延べ252人、就職件数は91件の実績を上げることが出来ました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

福祉分野における人手不足対策の一環として、熊谷高等技術専門校秩父分校との協同による職業訓練説明会を年4回開催し、実施科目のPRや受講効果の説明等を行うことにより受講者の確保を図ったほか、卒業を控えた受講生を主なターゲットとする介護合同就職面接会を分校講堂において開催しました。このほか、複数職種にわたって求人を提出するものの、応募希望者が少ない事業主をピックアップして企業説明会を開催し、応募の促進を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求職者サービスにおいては、雇用保険受給者に対し、失業認定日における全員相談のほか、給付制限中における来所勧奨等の取組を実施しており、職業相談については取りこぼすことなくできているものの、相談のみで終わってしまっているケースが見受けられるところであり、今後は、ハローワークにおける就職支援サービスの積極的な利用勧奨をはじめ、能動的なサービスの提供を強化し、職業紹介に繋げていきます。また、求人者サービスにおいては、求人開拓時におけるより詳細な情報把握に一層努めていくこととしているほか、未充足求人等の条件緩和に当たっては、条件変更によって期待できる効果を具体的に示すなど、求人者から十分な理解が得られるよう指導を進めていきます。

（4）その他業務運営についての分析等

出先機関を含む全職員を対象に「改正労働者派遣法」「年金制度」「改正雇用保険法」「個人情報保護」をテーマとする研修を年5回開催し、業務遂行能力の向上を図りました。また、業務研修として管内企業8社に訪問し、事業の概要等について説明を受けるとともに、事業所内を見学しました。なお、訪問結果については、その後の職業相談・職業紹介に活用すべく、部門内で情報共有を図りました。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者の 就職件数	学卒ジブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	ハローワー クの職業紹 介により、正 社員に結び ついたフリー ター等の件 数
実績	1,666	1,454	298	95.8%	91.5%	32.4%	24.0%	20.9%	57	78	196
目標	1,604	1,345	293	90.0%	90.0%	28.0%	25.8%	22.1%	52	66	258
目標達成率	104%	108%	102%			116%	93%	95%	110%	118%	76%
(参考) 過去3年度平均	1,688	1,417	306								

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク春日部 就職支援業務報告（平成 28 年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、重点的に進めることとし、非正規労働者、解雇離職者、障害者や生活保護受給者などの方については、関係機関と連携した支援の他、就職面接会などの各種支援を行いました。

特にミニ就職面接会は開催準備の容易さなどから年間 35 回開催し、参加者 129 人のうち 34 人の方が就職となりました。また、地元自治体との連携を下に、白岡市・久喜市・春日部市と各 1 回合同就職面接会を開催し、3 回の面接会で計 52 事業所から求人件数 129 件、求職者 177 人の参加をいただき、うち 17 人の方の就職が決定しました。なお、3 市からは平成 29 年度においても就職面接会の開催など、連携した事業継続・拡充を要望されているところです。

また、平成 27 年度から事業所画像の収集を強化し画像情報として求職者に提供しているところであり、平成 28 年度においては過去に撮影した画像の更新と新規事業所の取り込み促進を図りました。この取組については、利用者から「求人票だけでは分からない会社の実態がよく分かった」などの評価をいただいています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、「ハローワークの入口が道路から分かりづらい」などの意見が多かったため、道路に面した場所に看板を設置しました。設置後は、「遠方からも目立つため、車で通り過ぎることがなくなった」など利用者から好評を得ると同時に、交通事故防止にも繋がってきております。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

所主催のミニ面接会については、人手不足業種である介護・看護、運転業務等の職種が多かったため参加者が少なく、今後は製造関係業務や事務系職種等を含め幅広い職種で実施できるよう改善を図ることとします。

また、平成 29 年 2 月にオープンしました「幸手市ふるさとハローワーク」については開設を知らなかった等、周知広報が薄れてきているとのご意見を踏まえ、幸手市の広報誌などに再掲載するなど、近隣の求職者が利用しやすいよう改善を図ることとします。

さらに、今年度からは面接後に不採用であった求職者に対し早期に選定紹介等を行うなど、マッチング精度の強化等の取組を開始します。この取組により、不採用であった求職者の早期再就職を図るとともに、就職件数及び充足件数の増加、更には地域の雇用情報機関としての信頼性構築などの効果を見込みます。

（4）その他業務運営についての分析等

当所の有効求人倍率は県内平均に比べ低いことから、積極的に求人確保を努めることとしました。特に正社員求人の確保については重点課題とし、平成 28 年度は目標数を大幅に上回る件数を達成することができました。平成 29 年度についても、建設・介護・運輸関係等の人手不足求

人の充足対策を進めるとともに、引き続き正社員求人の開拓に取り組むようにいたします。

また、平成 29 年 2 月に圏央道の埼玉県内全線開通にともない、周辺に流通倉庫や工場が進出してきていることから、地元自治体と更なる連携を図り、雇用の需給調整を図っていく必要があると考えております。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

管内地元市町村との連携を図り、合同就職面接会を開催することができました。また、K市のジョブシャドウイング事業に協力し、就業体験者を受け入れ、市と体験者から大変有意義であったとの報告をいただいております。

K市の大型ショッピングセンター閉鎖にともなう離職者支援では、地元自治体・商工会議所と連携し、閉鎖後に新規出店する事業所に対して合同の面接会を開催し、求人数 46 名分、紹介 62 件、充足 24 件を得ることができ、地元自治体等からも評価を受けております。

平成 29 年 2 月 1 日に幸手市ふるさとハローワークを開設し、市内及び近隣の利用者から便利になったとの声をいただいております。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーターの支 援に よる正社員 就職件数	ハローワーク紹 介によるフリータ ーの正規雇用件 数	正社員 求人数
実績	4, 528	3, 327	2, 130	92. 4%	94. 2%	16. 7%	26. 0%	18. 5%	253	396	113	716	10, 411
目標	4, 601	3, 007	2, 290	90. 0%	90. 0%	14. 1%	28. 4%	19. 8%	251	337	91	668	8, 178
目標達成率	98%	111%	93%			118%	92%	93%	101%	118%	124%	107%	127%
(参考)過去3年度平均	4, 850	3, 174	2, 345										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

雇用保険受給者の相談窓口への誘導を重点とし、給付制限期間中の来所相談の相談予定日を明示しての勧奨、認定日においてはメリハリをつけた相談窓口への確実な誘導により、積極的なマッチングのための相談に取り組みました。結果として、残念ながら就職件数、雇用保険受給者の早期再就職件数ともに目標の達成には至りませんでした。雇用保険受給者の新規求職申込件数及び有効求職者数に対する紹介件数の割合は、27 年度比でそれぞれ 23.5 ポイント、2.1 ポイントの上昇となりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、求職者からの担当制の個別相談に対する期待度が高かったことから、積極的に周知するためリーフレットの他、求人情報提供端末のトップ画面に案内を掲載するなど利用者の窓口誘導を行いました。また、事業所詳細情報について期待度に比べ満足度が低かったため、事業所に事業所画像情報の登録を積極的に勧奨し、撮影した画像は、フォローアップ求人として玄関ロビーに求人票とともに掲示し、求職者に情報として提供しました。その他、実際に事業所をみてもらう事業所見学（面接）会を 3 回（3 社）開催しました。

給付制限期間中の雇用保険受給者に対しては、制限期間中の来所相談の予定日を明示した用紙を手交することにより、来所での職業相談を勧奨しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

実践型地域雇用創造事業を実施する加須市とは、実施事業への協力の他にも就職面接会を連携して開催していく予定です。

また、正社員求人を対象としたミニ面接会も積極的に開催するなど積極的なマッチングに取り組めます。

（4）その他業務運営についての分析等

当所は、有効求職者数に対する職業相談件数の割合が局内の他所と比較して高い傾向（平成 28 年度平均 80.9%）にあり、積極的な窓口相談への誘導の結果であると思われますが、職業相談件数に対する紹介件数の割合が、低い傾向（平成 28 年度平均 29.1%）にあるため、より積極的な情報提供などの取り組みが必要と考えます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生保受給者 等の就職件 数	障害者の就 職件数	学卒ジョブ支 援正社員就 職件数	正社員求人 数
実績	2,492	2,107	886	97.7%	96.8%	20.9	26.0%	19.7%	190	170	268	6,963
目標	2,614	2,133	1,004	90.0%	90.0%	17.6	29.7%	20.4%	209	151	269	5,852
目標達成率	95%	99%	88%			119%	88%	97%	91%	113%	100%	119%
(参考)過去3年度平均	2,763	2,255	1,037									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク草加 就職支援業務報告（平成 28 年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、人手不足産業の充足について、重点的に取組を行ってまいりました。介護・福祉関係や物流関係の仕事内容等について求職者に理解を深めてもらいつつ、求人・求職のマッチングを進めることを目的としたミニ面接会を年間 50 回開催しました。（開催実績は、参加求職者が延べ 41 人、就職件数 6 件）

また、ミニ面接会以外にも自動車運転の仕事に特化した就職面接会を管内商工会議所等と合同で開催しました。（開催実績は、参加求職者 36 人、就職件数 5 件）その他にも管内事業所求人の充足を進めるために、管内自治体等との共催による就職面接会を 2 回開催しました。（開催実績は、参加求職者が延べ 114 人、就職件数 12 件）

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、求職者・求人者とも「わかりやすい案内表示」、「見やすいポスター類の展示」、「わかりやすいチラシ・パンフレット類の陳列」が「できている」という割合が 20～30% 台であったので、利用者に対する的確、有効的な情報発信を目指し、特に掲示物の利用者に対する見せ方とチラシ・パンフレットの配架の整理・見直しを行うとともに定期的な点検を行うなど、改善を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

管内求人が増加傾向が続いております。利用者アンケートにおける求人者からのサービス期待度が高い「求職者のより多くの紹介」に取り組んでいきます。求職者が減少する中ですが、能動的な職業紹介を展開するなど、求人充足サービスに取り組めます。

また、ミニ面接会などの就職面接会を企画、開催するに当たっては、求人充足を最大の目的としますが、特に人手不足産業の求人職種の場合は、当該各業界について、少しでも興味のある求職者の参加を確保するために、ハローワーク利用者以外の者に対しても更なる周知・広報に取り組めます。

（4）その他業務運営についての分析等

平成 28 年度は、新規求人数が前年度比 21% の増加となりましたが、求人充足件数の全体では、前年度比で 2% の減少となっています。これ

は、賃金などの求人条件により、就職希望地を隣接する東京方面とする求職者が、特に事務系、販売系、サービス系の職業で多いことから、平成28年度の就職件数の38%が県外、主に東京方面への就職となり、これらの職業については、逆に管内求人に対する就職率や充足率が他の職業より低くなっていると考えられます。

しかし、それに対し、求人充足件数は、県外、管外からの充足件数が、前年度比4%の増加しています。このようなことから、人手不足産業への求人充足の取組と並行し、管内求人への充足を推進する取組として、特に事務職と販売職をピックアップするなど、積極的な求人情報の提供をはじめとして、求人・求職のマッチングを求職担当制、求人担当制、ミニ面接会の開催などにより進めていきたいと考えております。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員 就職件数	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数
実績	3,462	3,278	1,663	97.6%	98.3%	17.6%	28.1%	17.8%	424	284	92	1,868	282
目標	3,708	3,365	1,658	90.0%	90.0%	15.1%	31.6%	19.2%	414	275	86	2,068	335
目標達成率	93%	97%	100%			117%	89%	93%	102%	103%	107%	90%	84%
(参考)過去3年度平均	3,910	3,549	1,731										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク朝霞 就職支援業務報告（平成２８年度）

別添

１ 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

当所においては、主要指標の雇用保険受給者の早期再就職件数を重要と考え、給付制限中の相談誘導やグループワークを中心としたセミナーを開催しました。就職セミナーとしては、平成２８年度は３５回、述べ４３５人の参加があり、雇用保険受給者早期就職件数につながったと考えています。講義式だけでなくグループワークを取り入れることで、求職者の孤独感等の解消やモチベーションのアップにもなり、また、その後の窓口相談にもつながり就職につなげることができました。

また、セミナーの講師を窓口担当職員が行うことで、事前の準備の際に、労働市場や制度について学び自身のスキルアップにもつながり相談業務に反映できました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

ミニ面接会の開催による直接面接を行える応募機会の拡大については、事業主からの要望も多く、年間１２回の目標を大きく上回る３１回を行い、９６人の就職実績となりました。うち１９回は、郵便局の大型区分け作業拠点ができたことによる大量雇用の要請を受けたもので、地方自治体との連携を取りながら行い、６０人の採用につなげることができました。また、郵便局以外では１２回行うことができ、３６人の雇用を促進することができました。

今後も直接面接できる機会を増やすため、ミニ面接会を継続していきます。

（３）今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワーク利用者、相談窓口利用者の増加のために、ハローワークを知ってもらう必要があり、研修等による利用者増のための取組等業務運営の方向性の職員間の共有、併せてサービス・接遇の改善、地方自治体との連携並びに出先機関の利用周知に努めていきます。

さらに人手不足業種の介護職について埼玉県福祉人材センターと連携を図り専門的相談の充実を行うとともに、求人担当者制や求人充足会議の対象とし重点的に支援を行い、人材不足の解消に力を入れていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

初回講習、各種セミナー、ミニ面接会を地方自治体の会場にて実施することで、地域に根ざしたイベントの開催を行います。そのためには自治体との綿密な連携が不可欠であることから、今後においても管内の各自治体へ月1回以上訪問を実施し、情報提供や情報共有を図っていきます。

また、景気の回復とともに有効求人倍率は上がってきていますが、当所においては平成29年3月末0.87倍と埼玉県内で最下位に低迷している状況から、積極的に求人開拓を行うとともに、多様な勤務体系を含め正社員求人の確保につなげることができるよう努めていきます。

さらに、相談窓口への誘導による新規登録者、相談件数、紹介件数の底上げのために、求人検索利用者や、雇用保険受給者、とりわけ給付制限中の者に対してのハローワーク利用への声掛けの徹底に再度注力していきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生保等の 就職件数	障害者の 就職件数	学卒JSの支 援による正 社員就職件 数	ハローワー ク紹介によ るフリーター の正規雇用 件数	正社員求人 件数
実績	2,681	2,130	1,463	97.3 %	96.9 %	15.9 %	27.5 %	15.6 %	330	211	297	406	6,895
目標	2,984	2,234	1,676	90.0 %	90.0 %	14.4 %	29.8 %	15.9 %	294	187	306	411	5,577
目標達成率	90 %	95 %	87 %			110 %	92 %	98 %	112 %	113 %	97 %	99 %	124 %
(参考)過去3年度平均	3,145	2,355	1,693										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク越谷 就職支援業務報告（平成 28 年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、ミニ面接会や求職者担当制などの取組を行いました。

特に、ミニ面接会は計 12 回開催し、面接人数が 199 人（平成 27 年度は 234 人）、うち就職者が 39 人（平成 27 年度は 41 人）と大きな効果があり、事業継続・拡充を計画しています。

また、平成 29 年度は管轄の市町と共催の取組を計画しており、市町の広報機能を活用し、面接会参加者及びハローワーク利用者の拡充を目指していきます。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワークを利用された方への相談接遇態度を含め、全体的な満足度を高めるため、更なる向上を目指し、求人受理の厳格化や求人担当制の導入を行いました。利用者満足度調査では、求職者が 95.8%、求人者が 97.8%と埼玉局の平均を上回った結果となりました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

ミニ面接会を 12 回開催しましたが、人手不足である建設・運輸・介護・保育分野の参加者が少なかったことから、管轄市町との連携による広報活動で多くの求職者に参加していただくよう改善を図ることとします。

また、職員の継続的な研修を実施し、より一層職員の資質向上を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

求職者の減少傾向が続いておりますが、ハローワークを利用していただけるよう、ハローワークサービスをより一層周知するとともに、利用者の方には相談しやすい相談窓口を目指していきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	ハローワー クの職業紹 介により、正 社員に結び ついたフリー ター等の件 数	マザーズ・ハロー ワーク事業に おける担当 者制による 就職支援を 受けた重点 支援対象者 の就職率	正社員求人 数	新規高卒者 の就職内定 率
実績	3,669	2,925	1,613	97.8%	95.8%	16.2%	26.1%	18.7%	288	529	93.2%	8,845	100%
目標	3,592	2,698	1,549	90.0%	90.0%	13.1%	28.9%	20.4%	251	532	88.5%	7,345	99.3%
目標達成率	102%	108%	104%			124%	90%	92%	115%	99%	105%	120%	101%
(参考)過去3年度平均	3,789	2,846	1,607										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率